

## 部門別方針について

■部門別方針 比較表

新

4-1 部門別方針と都市づくりの基本目標との関係

部門別方針		都市づくりの基本目標			
		宇治市を活性化 される都市づくり	多様なまち・働き を支える都市づくり	総合的に災害リスクに 対応できる都市づくり	連携・協力を推進し 支え合う都市づくり
土地利用	めりはりのある土地利用をめざします	●	●	●	●
	交通結節機能や都市基盤の役割に応じた市街地の形成を進めます		●		●
	豊かな自然的環境と調和のとれた土地利用を進めます	●			
交通	すべての人にやさしい歩くことが楽しくなる交通環境整備を進めます		●		●
	だれもが快適に移動でき、利便性の高い交通体系の実現をめざします		●		●
	まちの拠点や産業活動を側面から支える交通網を充実させます	●	●		●
公園・緑地	みどり豊かな自然的環境を保全し、次世代へと継承していきます	●			
	歴史と融合したみどりの景観づくりを行います	●			
	防災やレクリエーション面から、水とみどりのネットワークをつくります	●	●	●	●
	花とみどりの親しみを通じて、人の交流を広げるふれあいの場をつくります	●			●
都市環境	文化・歴史を誇れる都市環境をめざします	●			
	身近にある自然が感じられる都市環境をめざします	●	●		
	限りある資源をいかす工夫に取り組みます		●		
	日常生活の中で地球環境を考える、思いやりのある都市環境をめざします	●	●		
	廃棄物の減量化を進め、環境に配慮した適正な処理施設の整備を図ります	●	●		
	快適な市民生活を生み出すため、下水道整備を進めます			●	
都市防災	災害リスクを踏まえたまちづくりを進めます			●	
	都市の安全性を高める都市基盤の骨格の整備を進めます			●	●
	ライフラインの強化をめざします			●	●
	身近な生活環境の安全性の確保に努めます		●	●	●
都市景観	自然環境や景観を考慮した治水対策を推進し、みんなが親しめる河川空間をつくります	●	●	●	●
	良好で質の高い都市景観の形成を進めます	●	●		
	歴史的景観の保全など地域特性に応じた都市景観を創出していきます	●	●		
	快適でうるおいのある景観をつくります	●	●		●
都市景観	市民と行政が一体となって都市景観づくりを進めます	●	●	●	●
	市民と行政が一体となって都市景観づくりを進めます	●	●	●	●
	市民と行政が一体となって都市景観づくりを進めます	●	●	●	●
他の設公	それぞれの施設を計画的に整備、更新します	●	●	●	●

旧

4-1 部門別方針と都市づくりの基本目標との関係

部門別方針		都市づくりの基本目標			
		豊かな自然をいっ つまでも大切に する都市づくり	歴史と新しい文化が 息づく都市づくり	災害に強く安心して住める 穏やかな都市づくり	人や環境にやさしく、交流 を大切にする都市づくり
土地利用	めりはりのある土地利用をめざします	○	○		○
	交通結節機能や都市基盤の状況に応じた市街地の形成を進めます				○
	豊かな自然的環境と調和のとれた土地利用を進めます	○			
交通	市民生活を支え、すべての人にやさしい交通環境整備を進めます				○
	だれもが快適に移動でき、利便性の高い交通体系の実現をめざします				○
	公共交通の利用を促進します				○
	まちの拠点や産業活動を側面から支える交通網を充実させます		○		○
公園・緑地	社会情勢の変化に対応した道路網計画の見直しを進めます		○	○	
	みどり豊かな自然的環境を保全し、次世代へと継承していきます	○			
	歴史と融合したみどりの景観づくりを行います		○		
	防災やレクリエーション面から、水とみどりのネットワークをつくります	○		○	
都市環境	花とみどりの親しみを通じて、人の交流を広げるふれあいの場をつくります	○			○
	文化・歴史を誇れる都市環境をめざします		○		
	身近にある自然が感じられる都市環境をめざします	○			
	限りある資源をいかす工夫に取り組みます	○			
	日常生活の中で地球環境を考える、思いやりのある都市環境をめざします	○			○
	廃棄物の減量化を進め、環境に配慮した適正な処理施設の整備を図ります	○			
都市防災	快適な市民生活を生み出すため、下水道整備を進めます				○
	防災に関する情報の提供も含め災害に強いまちづくりを進めます				○
	都市の安全性を高める都市基盤の骨格の整備を進めます				○
	ライフラインの強化をめざします				○
都市景観	身近な生活環境の安全性の確保に努めます				○
	自然環境や景観を考慮した治水対策を推進し、みんなが親しめる河川空間をつくります	○	○	○	○
	宇治市まちづくり・景観条例により質の高い都市景観の形成を進めます	○	○		○
	歴史的景観の保全、復元および新たな都市景観を創出していきます		○		
都市景観	快適でうるおいのある景観をつくります	○			
	市民と行政が一体となって都市景観づくりを進めます	○	○	○	○
	市民と行政が一体となって都市景観づくりを進めます	○	○	○	○
他の設公	それぞれの施設を計画的に整備、更新します	○	○	○	○

4-2 土地利用の基本的方針

めりはりのある土地利用をめざします

快適に暮らせる市街地を形成し、豊かな自然を保全し、身近なみどりを守ることを土地利用の基本とします。住居系の土地利用は、質の高い住宅市街地の誘導を目指します。商業系の土地利用は、各駅周辺や主要な幹線道路沿いなど、交通等の利便性が高い場所に誘導を目指します。また、工業系の土地利用は、従前からの工業施設一帯に地区計画などの活用により、適正な土地利用の誘導を目指します。

特に、商業・工業など産業系の土地利用には、社会経済状況の動向を踏まえ、拠点周辺や既存の商業・業務施設などの資源を有効に活用しながら地域経済に寄与する土地利用の誘導に努めます。また、土地利用の誘導にあたっては、景観保全や緑化など住環境への配慮や災害リスクの情報を共有した上で土地利用の誘導に努めます。

災害リスクの情報を共有した上での土地利用」について追記

交通結節機能や都市基盤の役割状況に応じた市街地の形成を進めます

交通ネットワーク等を通じて地域と地域が連携・補完し、それぞれのまちの資源を共有することで市民が享受できる都市的サービスの質を確保・向上させていくことを基本とし、市街地の形成を目指します。市街地は、鉄道駅を中心としたコンパクトで交通利便性が高く、まとまりのある市街地を実現するため、社会経済情勢の動向を踏まえ、医療、福祉、商業、公共交通などの、都市機能の適正な水準を目指します。また、住宅地については、合理的な土地利用を誘導して生活利便性が高い良好な住環境を維持・形成します。

・まちの資源を共有できる都市づくりについて追記  
・適正な都市機能の水準を目指すことを追記

豊かな自境と調和のとれた土地利用を進めます

市街地に隣接する丘陵のみどりなどの自然的環境については、風致地区や近郊緑地保全地域などの制度の適用や条例などを活用して、その保全に努めます。また、市街地内のみどりの空間である生産緑地は、引き続き、保全・活用を図るため、特定生産緑地の指定に努めます。

文言の順序を変更、特定生産緑地を追加

4-2 土地利用の基本的方針

めりはりのある土地利用をめざします

「豊かで快適に暮らせる市街地」の形成に向けて、住宅を中心とした土地利用を基本とします。商業系の土地利用は、各駅周辺や主要な幹線道路沿いなど、交通等の利便性が高い場所に、また工業系土地利用は、従来からの工業施設一帯に集約することでめりはりのある土地利用を地区計画の活用などによりめざします。

特に、商業・工業など産業系の土地利用には、社会経済的な動向をふまえ、広域交通ターミナルや既存の商業・業務施設を有効活用するとともに、京都府南部の新たな情報産業集積地としての整備を促進し、地域経済の振興に寄与する土地利用の誘導に努めます。また、土地利用の誘導にあたっては、環境負荷の影響を低減する措置を講じるなど、環境への配慮を行います。

交通結節機能や都市基盤の状況に応じた市街地の形成を進めます

鉄道駅周辺については都市拠点として再構築を図るとともに、都市機能の向上を図ることを基本とします。住宅地は、鉄道駅を中心としたコンパクトで交通利便性が高くまとまりのある市街地を実現するため、再整備など環境改善を図り、病院、福祉施設の整備を促進するとともに、それ以外の住宅地については、合理的な土地利用を誘導して生活利便性が高い良好な住宅地としての環境を維持・形成します。

豊かな自然的環境と調和のとれた土地利用を進めます

市街地内の樹林地や保全すべき生産緑地\*を含む農地は、まちにうるおいを与える貴重な資源であり、その保全に努めます。また、市街地に隣接する丘陵のみどりなどの自然的環境についても、風致地区\*や近郊緑地保全区域\*などの制度を適用してその保全に努めます。



## 新

### (1) 住宅地

多様な住まい方の視点で明記

#### 多様な住まい方要望に対応した質の高い住宅地の誘導に努めます

市民の多様な住まい方に対応した質の高い住宅市街地の形成を図るため、ライフスタイルに合わせた生活利便施設の整った快適な住宅地やまちなみを大切に戸建て住宅地の誘導に努めます。

また、地域がもつ役割を踏まえ都市機能や居住の適切な配置を行い、まちの景観や敷地内の緑化を積極的に努めることにより、良好で質の高い居住環境をめざします。

#### 地域の特性に応じた住環境の改善・整備を進めます

密集した市街地などを含む地域の特徴に応じて、地区計画や地区まちづくり計画などの活用により円滑な住環境の改善・整備を進めます。

文言の整理

#### すべての人が安全・安心して快適な暮らしができる住環境をめざします

日常生活における利便性・快適性・防災性・防犯性など安全・安心して快適な暮らしができる住環境を形成し、子どもから高齢者まですべての世代が参加できるまちづくりを進めます。

文言の整理、防犯について追記

### (2) 商業・業務地

#### 地域の特性を考慮した魅力ある商業・業務集積を誘導します

鉄道駅周辺においては、既存の商業・業務施設を中心に、市民の商業ニーズの変化を踏まえ地域の特性を生かした魅力ある商業・業務集積を誘導します。

商業ニーズの変化を追記

#### 観光資源を活用し、地域の活性化を図ります

宇治橋周辺、黄檗山萬福寺、三室戸寺など観光資源を活用した周遊観光などにより地域の活性化を図ります。

#### 若い人からお年寄りまでが集い、にぎわいと交流を生み出す快適な都市空間を創出します

交通結節点を中心に商業・業務機能の集積とあわせ、人々が行き交う歩行者空間の充実を図り、生活利便施設の回遊性の向上を図るなど、若い人からお年寄りまでが集い、にぎわいと交流を生み出す快適な都市空間を創出します。

交流を追記

#### 健康で安心して暮らせるための施設整備を誘導します

災害などの対応や、保健・医療・福祉サービスの充実により健康で安心して暮らせるよう、救急・高度医療施設や福祉施設の整備を誘導します。医療・福祉施設等整備促進エリアにおいては、広域的な役割を受け持つ救命救急センターと連携し、救急医療・地域医療体制の充実、並びに福祉施設の充実を図ります。

## 旧

### (1) 住宅地

#### 多様な要望に対応した質の高い住宅地の誘導に努めます

市民の多様な要望に対応した質の高い住宅市街地の形成を図るため、生活利便施設の整った快適な住宅地やまちなみを大切に戸建て住宅地の誘導に努めます。

また、戸建・集合住宅の適切な配置を行い、まちの景観や敷地内の緑化を積極的に努めることにより、良好で質の高い居住環境をめざします。

#### 地域の特性に応じた住環境の改善・整備を進めます

密集市街地などを含む地域の特徴に応じて、地区計画などの活用により円滑な住環境の改善・整備を進めます。

#### すべての人が安全・安心して快適な暮らしができる住環境をめざします

ユニバーサルデザインに配慮しながら、日常生活における利便性・快適性・防災性を考慮し、すべての人が安全・安心して快適な暮らしができる住環境の形成を進めます。

### (2) 商業・業務地

#### 地域の特性を考慮した魅力ある商業地を誘導します

鉄道駅周辺においては、既存の商業・業務施設を中心に、地域の特性を生かした魅力ある商業地を誘導します。

#### 観光資源を活用し、地域の活性化を図ります

宇治橋周辺、黄檗山萬福寺、三室戸寺など観光資源を活用した周遊観光などにより地域の活性化を図ります。

#### 若い人からお年寄りまでが集い、にぎわいを生み出す快適な都市空間を創出します

商業・業務地では、商業・業務機能の集積とあわせ、人々が行き交う歩行者空間の充実を図り、また、各施設を核としたまちの回遊性の向上を図るなど、若い人からお年寄りまでが集い、にぎわいを生み出す快適な都市空間を創出します。

#### IT関連産業など新しい産業の育成を支援します

これまでの産業集積を活かし、新しいまちづくりの基盤となる高度な情報通信基盤の整備や、快適で低廉なオフィス空間の確保、みんなが集まる都市空間の整備など、IT\*関連産業が育成されていくような環境づくりをめざします。

#### 健康で安心して暮らせるための施設整備を誘導します

災害などの対応や、保健・医療・福祉サービスの充実により健康で安心して暮らせるよう、救急・高度医療施設や福祉施設の整備を誘導します。医療・福祉施設等整備促進エリアにおいては、広域的な役割を受け持つ救命救急センターと連携し、救急医療・地域医療体制の充実、並びに福祉施設の充実を図ります。

## 新

### (3) 工業地

#### 活力に満ちた工業地の整備・充実に進めます

既存の工業地の整備拡充を誘導することにより、活力ある工業地の形成をめざすとともに、住宅と工場が混在した土地利用がされている地域では住宅地との調和を図り、環境負荷に配慮した誘導を行ないます。また、都市活力の向上、働く場の確保などの観点から、地域貢献をめざした産業拠点づくりを推進します。

#### 大規模な工場など跡地の土地利用の計画的な誘導に努めます

大規模な工場などの跡地で土地利用転換が図られる場合は、道路等の都市基盤施設の改善や周辺市街地との調和に配慮するよう、地区計画などを活用し、土地利用の計画的な誘導に努めます。

#### 活力ある都市をめざすため新たな産業立地を検討します

住工混在や既存用地の狭さにより、市内産業の円滑な操業や事業用地の拡張・工場の増設などが困難な状況にあり成長を阻害する要因の一つとなっています。将来にわたり持続発展できる強い市内産業をつくるため、産業立地検討エリアを設け企業誘致の可能性を検討します。

産業立地について項目を追加

### (4) 農地・山間集落地

#### 優良な農地・山間集落地の保全・育成を進めます

農業振興地域内の農地については効率性の高い都市近郊農業の育成と茶業の振興を図る場とし、また、市街地に近接する農地は貴重な都市のオープンスペース、防災機能としての活用を図ります。

また、山間集落地では周囲の貴重な自然を守るとともに、道路などの生活基盤施設の充実や地域産業である農林業の振興に加えて、アクトパル宇治というレクリエーション施設などの活用を図ることにより、都市部との交流に努めます。

市街化調整区域の良好な自然環境や優良な農地、既存集落の住環境についてはマスタープランやその他上位計画に即し、市街化を抑制すべき区域であるという市街化調整区域の目的を変えない範囲で、住環境の維持や秩序ある発展など地域振興に向けたまちづくりについては、地区計画その他の手法の活用について、地元とともに検討を進めます。

- ・市街化調整区域でのまちづくりの考え方は引き継ぐ
- ・文言の整理

### (5) 森林地・緑地等

#### まちにうるおいを与える貴重な自然環境の保全に努めます

東部を占める広大な山間地域は、生命の源である宇治川の上流を中心に豊かな自然が残された地域であり、市民の貴重な財産として、この豊かな自然を全市民によって守っていくことが必要です。また、これらの自然環境は、うるおいのあるまちを形成するための重要な資源でもあることから、その保全に努めるとともに、特に、市街地に近接する丘陵地においては、各種法令等を活用し豊かな自然の保全に努めます。

「各種法令等を活用し」を追記

## 旧

### (3) 工業地

#### 活力に満ちた工業地の整備・充実に進めます

既存の工業地の整備拡充を誘導することにより、活力ある工業地の形成をめざすとともに、住宅と工場が混在した土地利用がされている地域では住宅地との調和を図り、環境負荷に配慮した誘導を行ないます。また、都市活力の向上、働く場の確保などの観点から、地域貢献をめざした産業拠点づくりを推進します。

#### 大規模な工場など跡地の土地利用の計画的な誘導に努めます

大規模な工場などの跡地で土地利用転換が図られる場合は、道路等の都市基盤施設の改善や周辺市街地との調和に配慮するよう、地区計画などを活用し、土地利用の計画的な誘導に努めます。

### (4) 農地・山間集落地

#### 優良な農地・山間集落地の保全・育成を進めます

農業振興地域内の農地については効率性の高い都市近郊農業の育成と茶業の振興を図る場とし、また、市街地に近接する農地は貴重な都市のオープンスペース、防災機能としての活用を図ります。

また、山間集落地では周囲の貴重な自然を守るとともに、道路などの生活基盤施設の充実や地域産業である農林業の振興に加えて、アクトパル宇治というレクリエーション施設などの活用を図ることにより、都市部との交流に努めます。

市街化調整区域の良好な自然環境や優良な農地、既存集落の住環境についてはこれらを保全することを基本としつつ、マスタープランやその他上位計画に即し、市街化を抑制すべき区域であるという市街化調整区域の性格を変えない範囲で、住環境の維持や秩序ある土地利用の誘導をするものは、地区計画その他の手法の活用について、地元とともに慎重に検討を進めます。

### (5) 森林地・緑地等

#### まちにうるおいを与える貴重な自然環境の保全に努めます

東部を占める広大な山間地域は、生命の源である宇治川の上流を中心に豊かな自然が残された地域であり、市民の貴重な財産として、この豊かな自然を全市民によって守っていくことが必要です。また、これらの自然環境は、うるおいのあるまちを形成するための重要な資源でもあることから、その保全に努めるとともに、特に、市街地に近接する丘陵地においては、豊かな自然の保全に努めます。

4-3 交通の基本的方針

市民生活を支え、すべての人にやさしい交通環境整備を進めます

すべての人にやさしい歩くことが楽しくなる環境整備を進めます

生活にうるおいを与え、高齢者や障害者をはじめとするすべての人が利用しやすい公共交通機関のバリアフリー化を進めるとともに、歩行者・自転車の安全性、快適性の向上をめざします。

だれもが快適に移動でき、利便性の高い交通体系の実現をめざします

交差点や踏切など交通渋滞箇所の緩和や市街地内の交通機能強化や道路のネットワーク整備などを進めるとともに、駅前広場等の整備など交通結節点の強化を図るなど公共交通機関の連絡の強化に努め利便性の高い交通施設の実現をめざします。

また、鉄道やバスなどの公共交通の利便性の向上により、既存公共交通を基盤とした利用促進を図ります。

公共交通の利用を促進の視点を追記

まちの拠点や産業活動を側面から支える交通網を充実します

地域の特色を活かし、都市機能の集積・役割分担を行いつつ、周辺地域と相互に補完・連携する、まちの拠点を配置します。そして、これらの個性ある拠点の育成やそこで展開される様々な産業活動などを側面から支える交通網を充実させます。

- ・基本目標と合わせ整理
- ・「地域を育てていくための中心的役割を担う拠点」を「周辺地域と相互に補完・連携する、まちの拠点」に変更

4-3 交通の基本的方針

市民生活を支え、すべての人にやさしい交通環境整備を進めます

生活にうるおいを与え、高齢者や障害者をはじめとするすべての人が利用しやすい公共交通機関のバリアフリー化を進めるとともに、歩行者・自転車の安全性、快適性の向上をめざします。

だれもが快適に移動でき、利便性の高い交通体系の実現をめざします

交差点や踏切など交通渋滞箇所の緩和、また、市街地内の交通機能強化や道路のネットワーク整備などを進めるとともに、公共交通機関との連携の強化に努めます。

公共交通の利用を促進します

鉄道とバスなどの連携を図るため、利用者の視点に立った乗り継ぎ施設や駅前広場等の整備など交通結節点の強化を図り、利便性の高い交通施設の実現をめざします。また、鉄道やバスなどの公共交通の利便性の向上を図り、機能強化により利用の促進を図ります。

まちの拠点や産業活動を側面から支える交通網を充実させます

地域の特色を活かし、都市機能の集積・役割分担を行いつつ、地域を育てていくための中心的役割を担う拠点を配置します。そして、これらの個性ある拠点の育成やそこで展開される様々な産業活動などを側面から支える交通網を充実させます。

社会情勢の変化に対応した道路網計画の見直しを進めます

人口減少・少子高齢化の進展、地域特性を生かしたまちづくりの必要性、効率的な社会資本整備の必要性など、社会情勢の変化に対応した道路網計画の見直しを進めます。

# 新

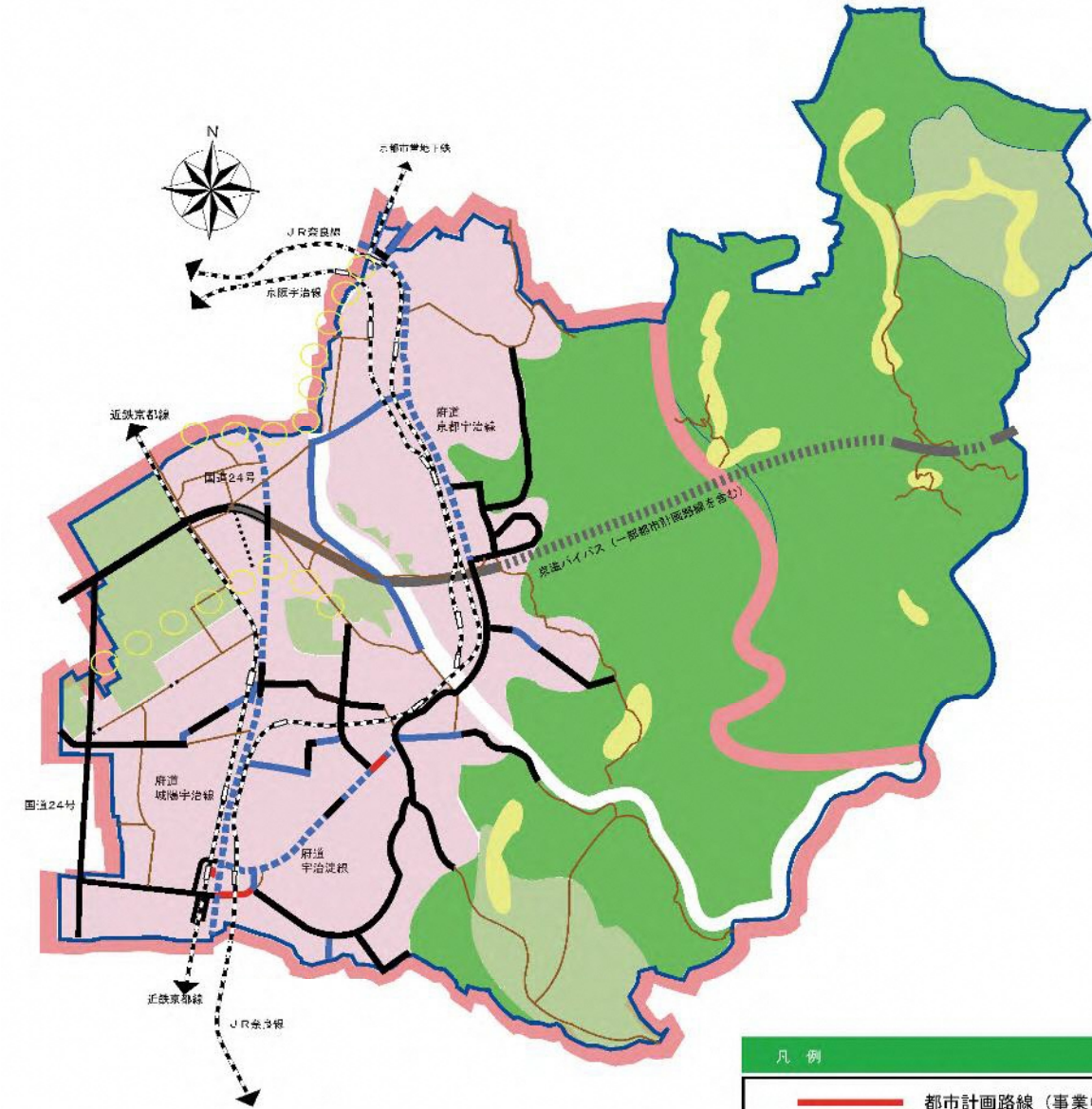
## 道路の方針図



凡例					
	都市計画道路 (事業中路線)		構想路線		市街地ゾーン
	都市計画道路 (整備済路線)		主な一般路線 (2車線)		集落地ゾーン
	都市計画道路 (未整備路線)		主な一般路線 (整備中及び整備促進路線)		農業生産ゾーン
	交差点改良等整備検討路線		鉄道網		山間自然ゾーン

# 旧

## 道路の方針図



凡例	
	都市計画路線 (事業中路線)
	都市計画路線 (整備済路線)
	都市計画路線 (未整備路線)
	交差点改良等整備検討路線
	構想路線
	主な一般路線(2車線)
	主な一般路線(整備中及び整備促進路線)
	鉄道網
	都市計画区域
	市街地ゾーン
	集落地ゾーン
	農業生産ゾーン
	山間自然ゾーン

## 新

### (1) 公共交通機関

事業・施策の内容を明記、公共交通体系基本計画の考えを追加

#### 公共交通を中心としたまちづくりを進めます

鉄道については、近鉄大久保駅、JR宇治・六地蔵駅の交通結節機能の充実やJR奈良線の複線化による定時性確保による利便性向上や保安度の向上など進めています。

引き続き、近鉄小倉駅などの整備への支援を関係機関に働きかけていくとともに、交通結節点のアクセス強化を進めます。また、市民の身近な足としてのバス路線の維持に向け、モビリティ・マネジメントにより過度な自動車利用から公共交通の適切な利用へのシフトを促すなど利用促進に努めます。

#### パートナーシップによる調和のとれた持続可能な交通体系をめざします

高齢化の進展等に伴い移動が困難な方が増加するなど公共交通に対する社会ニーズが変化しています。基本的な考え方として、既存公共交通の利用促進、既存公共交通を基盤とした新たな移動ニーズへの対応、まちづくりと一体となった公共交通ネットワークの充実、技術革新やICTの導入による多様化するニーズへの対応の検討を進めます。

公共交通体系基本計画の基本方針を新規追加

### (2) 道路

内容に含まれているため項目から削除

#### ユニバーサルデザインやまちの景観に配慮し、歩行者にやさしく快適な道路空間を創出します

歩行者・自転車にやさしく、また、ユニバーサルデザインやまちの景観に配慮した外出しやすくなるよう道路整備を進めることやコミュニティ道路\*などの整備を進めます。

#### それぞれの道路の役割に応じた整備を段階的に進めます

慢性的な交通渋滞の緩和や居住環境の改善及び産業等都市活動の活性化・円滑化、まちの拠点間の連携強化などをまちづくりへの影響を見極め、整備を段階的に進めます。

今ある資源を有効に共有するという考えについて整理

#### 公共交通網とリンクし、交通需要を円滑に処理できる道路網整備を進めます

既存公共交通を活かした、鉄道駅などの交通結節点を結ぶ道路の整備など、自転車、自動車、公共交通がそれぞれの特長を活かせる総合的な整備を進めます。

#### 社会情勢の変化に対応した道路網づくりに努めます

人口減少・少子高齢化の進展、地域特性を活かしたまちづくりの必要性、効率的な社会資本整備の必要性など、まちの将来像実現のため総合的な観点から社会情勢の変化に対応した道路網づくりに努めます。

現MPでは、交通の基本的方針に「道路網の見直しを進めます」と位置付けていたが、都市計画道路網の見直しは実施したため、道路の1項目として整理

## 旧

### (1) 公共交通機関

#### 公共交通を中心としたまちづくりを進めます

鉄道については車両の改良、高速化、JR奈良線の全線複線化、近鉄京都線の立体交差化など、その整備を関係機関に働きかけていくとともに、交通結節点のアクセス強化を進めます。また、市民の身近な足としてのバス路線の再検討を含めた利便性の向上を進め、長く住み続けることのできるまちづくりを進めます。

### (2) 道路

#### ユニバーサルデザインやまちの景観に配慮し、歩行者にやさしく、快適な道路空間を創出します

歩行者・自転車にやさしく、また、ユニバーサルデザインやまちの景観に配慮したコミュニティ道路\*などの整備を進めます。

#### それぞれの道路の役割に応じた整備を段階的に進めます

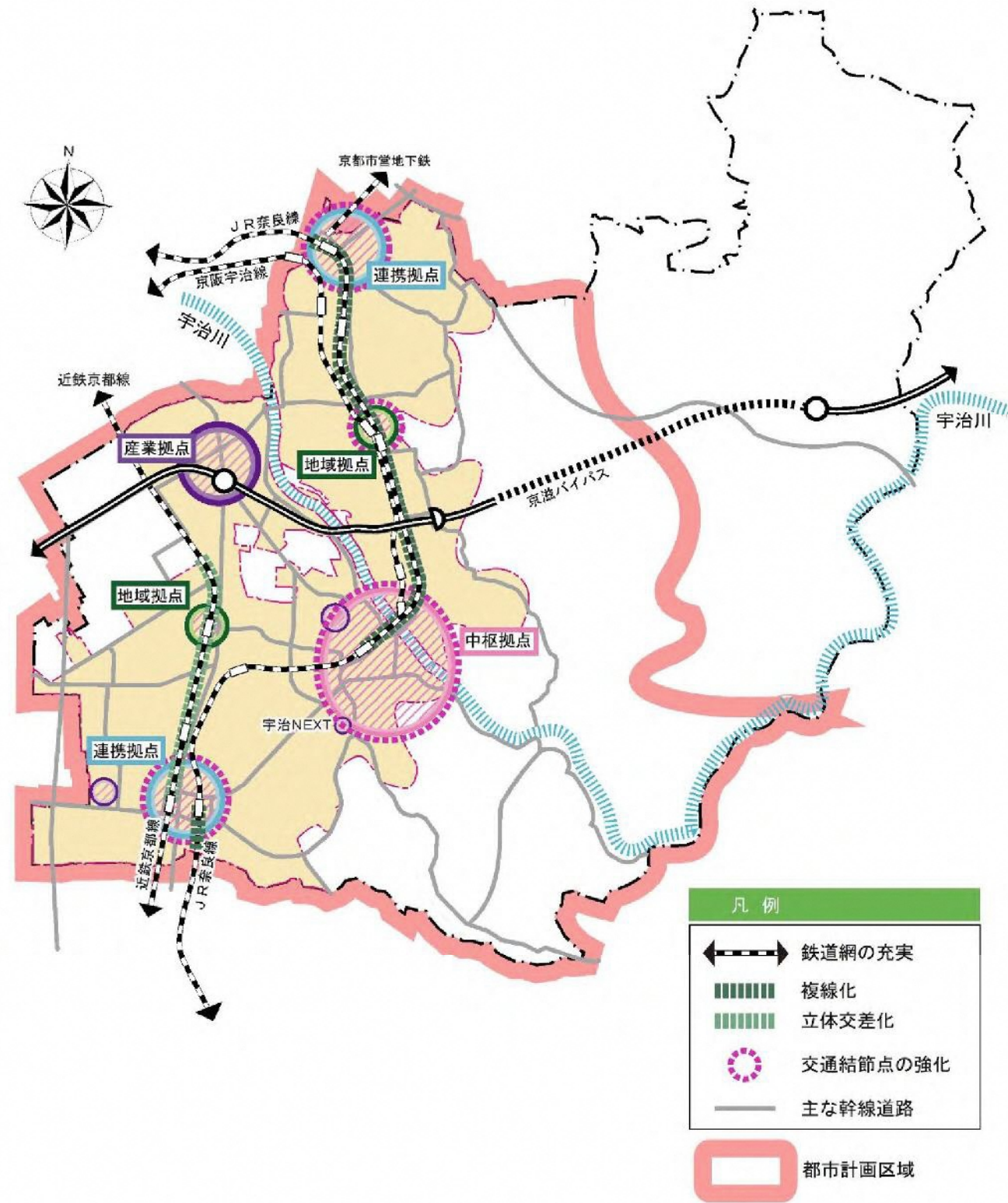
慢性的な交通渋滞の緩和や居住環境の改善及び産業等都市活動の活性化・円滑化、まちの「拠点」間の連携強化などをめざします。

#### 公共交通網とリンクし、交通需要を円滑に処理できる道路網整備を進めます

公共交通網強化と合わせ、鉄道駅などの交通結節点を結ぶ道路の整備など、自動車、公共交通がそれぞれの特長を活かせる総合的な整備を進めます。

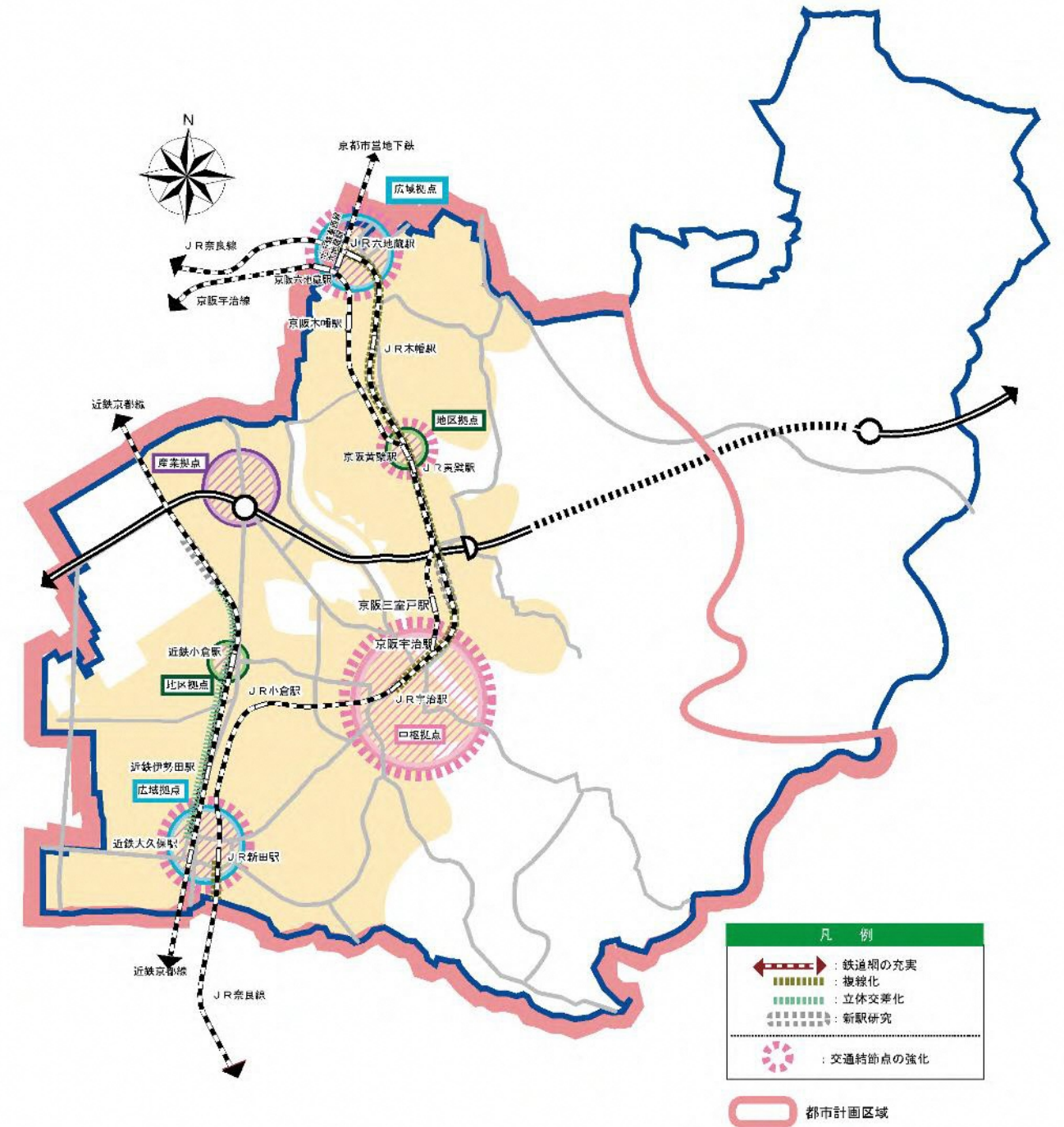
新

公共交通機関の方針図



旧

公共交通機関の方針図



## 4-4 公園・緑地の基本的方針

## みどり豊かな自然的環境を保全し、次世代へと継承していきます

みどりの骨格軸である東部山地の辺縁部と山並みおよび府立宇治公園周辺の照葉樹林を保全するなど、みどりの保全を図ります

## 歴史と融合したみどりの景観づくりを行います

世界遺産である平等院、宇治上神社および府立宇治公園周辺のみどりの保全を図り、歴史と融合したみどりの景観づくりを行います。また、国史跡である宇治川太閤堤跡や宇治のお茶づくりなどを体験できる「(仮称)お茶と宇治のまち歴史公園」は、新たなみどりの拠点となります。

お茶と宇治のまち歴史公園の役割を明記

## 防災やレクリエーション面から、水とみどりのネットワークをつくります

水とみどりをネットワークすることで、防災面では、避難路の設置により避難地への誘導を図るとともに、緩衝緑地としての整備をめざします。また、防災機能を有した公園整備に努め、地域防災拠点である黄檗公園は防災機能の充実を図るため、再整備に取り組んでいます。一方、レクリエーション面では、公園として活用し、市民がみどりの回廊を思いのままに回遊できるようなユニバーサルデザインに配慮した整備をめざします。

黄檗公園再整備の内容を明記

## 花とみどりの親しみを通じて、人の交流を広げるふれあいの場をつくります

みどりを育む人材を育成するとともに、みどりに親しむ活動を促進し、花とみどりのまちづくりを進めていきます。みどりの拡大とともに、人々の交流が芽吹きます。

## 4-4 公園・緑地の基本的方針

## みどり豊かな自然的環境を保全し、次世代へと継承していきます

みどりの骨格軸である東部山地の辺縁部と山並みおよび府立宇治公園周辺の照葉樹林を保全するなど、みどりの保全を図ります。

## 歴史と融合したみどりの景観づくりを行います

世界遺産である平等院、宇治上神社および府立宇治公園周辺地区のみどりの保全を図り、また、宇治川太閤堤跡等を歴史公園として整備を進め、歴史と融合したみどりの景観づくりを行います。

## 防災やレクリエーション面から、水とみどりのネットワークをつくります

水とみどりをネットワークすることで、防災面では、避難路の設置により避難地への誘導を図るとともに、緩衝緑地としての整備をめざします。また、防災機能を有した公園整備に努め、地域防災拠点である黄檗公園の再整備に取り組みます。一方、レクリエーション面では、公園として活用し、市民がみどりの回廊を思いのままに回遊できるようなユニバーサルデザインに配慮した整備をめざします。

## 花とみどりの親しみを通じて、人の交流を広げるふれあいの場をつくります

みどりを育む人材を育成するとともに、みどりに親しむ活動を促進し、花とみどりのまちづくりを進めていきます。みどりの拡大とともに、人々の交流が芽吹きます。



4-5 都市環境の基本的方針

文化・歴史を誇れる都市環境をめざします

文化財を次世代に継承するとともに、市民生活においては、文化・歴史・風土をふまえたまちづくりを進めるため、歴史的景観の保全や地域の伝統行事を通じて、市民意識の向上をめざします。

身近にある自然が感じられる都市環境をめざします

公園、河川、道路、住宅の庭なども含めて、身近な生物の生息・生育空間を確保するなど、豊かな自然的環境とふれあう場をつくることで、その恩恵を感じる機会を創出します。

限りある資源をいかす工夫に取り組みます

低炭素社会の実現に向け、太陽光発電などの活用、その他の新エネルギー\*の採用を検討するとともに、市民のエネルギー節減のための情報を提供します。また、リサイクルの推進に努めます。

「低炭素社会の実現に向け」を追記

日常生活の中で地球環境を考える、思いやりのある都市環境をめざします

地球環境については、循環型や低炭素社会など、地域への負荷をかけない配慮を推進していきます。個人の自覚とともに、地域レベルで環境問題を考える体制づくりも必要です。

「循環型や低炭素社会など」を追記

廃棄物の減量化を進め、環境に配慮した適正な処理施設の整備を図ります

資源循環型社会\*をめざして、市民、事業者および行政はそれぞれの役割分担を明確にして、ごみの減量化やリサイクルなどに取り組む一方、環境負荷を最小限にとどめるために今までよりも高水準の処理方法の検討を進めます。

快適な市民生活を生み出すため、下水道整備を進めます

快適な市民生活を生み出すため、高度処理などの処理水質の向上やリサイクル社会に対応した下水道資源の有効利用などを図ります。公共下水道計画区域外では、浄化槽の設置による水洗化の推進に努めます。

目標年次は省き、役割を明記

4-5 都市環境の基本的方針

文化・歴史を誇れる都市環境をめざします

文化財を次世代に継承するとともに、市民生活においては、文化・歴史・風土をふまえたまちづくりを進めるため、歴史的景観の保全や地域の伝統行事を通じて、市民意識の向上をめざします。

身近にある自然が感じられる都市環境をめざします

公園、河川、道路、住宅の庭なども含めて、身近な生物の生息・生育空間を確保するなど、豊かな自然的環境とふれあう場をつくることで、その恩恵を感じる機会を創出します。

限りある資源をいかす工夫に取り組みます

太陽光発電やゴミ発電システムの活用、その他の新エネルギー\*の採用を検討するとともに、市民のエネルギー節減のための情報を提供します。また、リサイクルの推進に努めます。

日常生活の中で地球環境を考える、思いやりのある都市環境をめざします

地球環境については、ゴミ問題等、地域への負荷をかけない配慮を推進していきます。個人の自覚とともに、地域レベルで環境問題を考える体制づくりも必要です。

廃棄物の減量化を進め、環境に配慮した適正な処理施設の整備を図ります

資源循環型社会\*をめざして、市民、事業者および行政はそれぞれの役割分担を明確にして、ごみの減量化やリサイクルなどに取り組む一方、環境負荷を最小限にとどめるために今までよりも高水準の処理方法の検討を進めます。

快適な市民生活を生み出すため、下水道整備を進めます

平成33年を目標に、公共下水道計画区域内の整備の完了をめざします。また、将来、高度処理などの処理水質の向上やリサイクル社会に対応した下水道資源の有効利用などを図ります。公共下水道計画区域外では、浄化槽の設置による水洗化の推進に努めます。

4-6 都市防災の基本的方針

災害に関する情報共有、災害に強いまちの整備、地産防災力の向上の取組を追記

防災に関する情報の提供も含め災害時に強いまちづくりを進めます

災害リスクを踏まえたまちづくりを進めます

ハザードマップ\*などを用いて、市民との浸水や土砂災害の危険性のある地域の情報の共有に努め、災害リスクを踏まえた上で、災害時に安全で速やかな避難や応急・復旧活動に対応できる施設の整備を進めます。また、防災意識の向上のため、災害時の避難行動の確認、防災訓練の実施などの普及・啓発活動の推進や、自主防災組織の育成や自主防災リーダーの活用などによる地域防災体制の確立など市と市民が一体となって防災・減災の取り組み強化を図ります。

都市の安全性を高める都市基盤の骨格の整備を進めます

災害時に地域の防災拠点とするため、避難場所の確保や備蓄倉庫・防災トイレなどの整備により都市防災機能を有した公園の整備を進めます。さらに、広域的な役割を受け持つ災害拠点病院と連携し、地域における災害時の避難・救援活動を拠点的に担うための医療・福祉施設等整備促進エリアを設け、地震や浸水時でも機能するように必要な措置を講じた救急・高度医療を促進するとともに、これら施設を一時避難地や福祉避難所としても活用します。また、物資の輸送に重要な役割を持つ緊急輸送道路や避難路としてだけでなく、災害時の被害拡大を減少させるため、河川や緑地とともに延焼を食い止める役割を持つ幹線道路の整備を進めます。

ライフラインの強化をめざします

災害発生時には、被害を最小限に抑えると同時に、被災地の生活基盤の安定を図るため、電気、ガス、上・下水道などのライフラインの機能強化をめざします。

追記

身近な生活環境の安全性の確保に努めます

日常的な生活空間である公園の確保、狭い道路の改善、防火水槽の確保など防災機能の向上を図るとともに、建物の不燃化を誘導します。また、淀川水系の舟運の活用や工場、学校などの活用を検討します。また、密集した住宅地や緊急車両が進入できない地域では、大地震等によって建物の倒壊や火災等が大規模に発生する恐れがあることから、建築物の耐震化の促進などにより、災害に強いまちづくりを進めます。

「防災に関する情報の提供も含め災害時に強いまちづくりを進めます」の内容を転記

自然的環境や景観を考慮した治水対策を推進し、みんなが親しめる河川空間をつくります

市街地を流れる井川や名木川などの流域では、都市化の進行と上流域の開発による流量の増大や局地的豪雨により、家屋への浸水や道路冠水を引き起こしていることから、引き続き雨水流出抑制策などの流域対策も併せた総合的な治水対策の推進に努めます。

また、水辺空間の利用に対する市民の要望に対応するため、自然環境や景観に配慮した水辺環境の整備を進めます。中でも木幡池では治水機能を確保しつつ、関係機関と連携を図り、地域に身近で親しまれる自然豊かな水辺空間の整備に努めます。

分かりやすい表現に修正

4-6 都市防災の基本的方針

防災に関する情報の提供も含め災害時に強いまちづくりを進めます

本市には住宅密集地や緊急車両が進入できない地域も存在し、大地震等によって建物の倒壊や火災等が大規模に発生する恐れがあります。よって、建築物の耐震化の促進などにより災害に強いまちづくりを進めます。

また、ハザードマップ\*などを用いて、浸水や土砂災害の危険性のある地域の情報提供に努め、災害時に対応できる施設の整備を進めるほか、防災意識の向上や防災体制の構築など行政と市民が一体となって災害予防に取り組みます。

都市の安全性を高める都市基盤の骨格の整備を進めます

災害時に地域の防災拠点とするため、避難場所の確保や備蓄倉庫・防災トイレなどの整備により都市防災機能を有した公園の整備を進めます。さらに、広域的な役割を受け持つ災害拠点病院と連携し、地域における災害時の避難・救援活動を拠点的に担うための医療・福祉施設等整備促進エリアを設け、地震や浸水時でも機能するように必要な措置を講じた救急・高度医療施設などの整備を促進するとともに、これら施設を一時避難地や福祉避難所としても活用します。また、物資の輸送に重要な役割を持つ緊急輸送道路や避難路としてだけでなく、災害時の被害拡大を減少させるため、河川や緑地とともに延焼を食い止める役割を持つ幹線道路の整備を進めます。

ライフラインの強化をめざします

災害発生時には、被害を最小限に抑えると同時に、被災地の生活基盤の安定を図るため、電気、ガス、上・下水道などの機能強化をめざします。

身近な生活環境の安全性の確保に努めます

日常的な生活空間である公園の確保、狭い道路の改善、防火水槽の確保など防災機能の向上を図るとともに、建物の不燃化を誘導します。また、淀川水系の舟運の活用や工場、学校などの活用を検討します。

自然的環境や景観を考慮した治水対策を推進し、みんなが親しめる河川空間をつくります

市街地を流れる井川や名木川などの流域では、都市化の進行と上流域の開発による流量の増大や局地的豪雨により、家屋への浸水や道路冠水を引き起こしていることから、引き続き雨水流出抑制策などの流域対策も併せた総合的な治水対策の推進に努めます。

また、水辺空間の利用に対する市民の要望に対応するため、自然環境や景観に配慮した水辺環境の整備を進めます。中でも木幡池では治水機能を確保しつつ、関係機関と連携を図り、地域とともに考えながら木幡池の自然環境の保全と市民が親しめる水辺空間の整備に努めます。

# 新

## 都市防災の方針図



**凡例**

- 京都府 広域防災活動拠点
- 防災の拠点
- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 主な一般路線(2車線)
- 主な河川・池など
- 鉄道網
- 消防署
- 土砂災害警戒区域
- 洪水浸水想定区域 (河川が大雨によってははん濫した時に浸水が予想される最大の範囲)

**【想定雨量】**  
 宇治川: 宇治地点上流域の9時間総雨量356mm  
 山科川: 24時間雨量355mm  
 堂ノ川: 1時間雨量147mm  
 弥陀次郎川、戦川・新田川: 1時間雨量147mm  
 古川(井川・名木川含む): 2時間雨量225mm  
 笠取川: 1時間雨量142.8mm  
 志津川: 1時間雨量141.7mm

**都市計画区域**

- 市街地ゾーン
- 集落ゾーン
- 農業生産ゾーン
- 山間自然ゾーン

・「緊急輸送道路」の詳細については、「京都府緊急輸送道路ネットワーク計画書」、「洪水浸水想定区域」の詳細については、「宇治市ハザードマップ」をそれぞれご覧下さい。

# 旧

## 都市防災の方針図



**凡例**

- 京都府 広域防災活動拠点
- 防災の拠点
- 第1次緊急輸送道路
- 第2次緊急輸送道路
- 主な一般路線(2車線)
- 主な河川・池など
- 鉄道網
- 消防署
- 土砂災害警戒区域
- 浸水想定区域 (河川が大雨によってははん濫した時に浸水が予想される最大の範囲)

**都市計画区域**

- 市街地ゾーン
- 集落ゾーン
- 農業生産ゾーン
- 山間自然ゾーン

・「緊急輸送道路」の詳細については、「京都府緊急輸送道路ネットワーク計画書」、「洪水浸水想定区域」の詳細については、「宇治市ハザードマップ」をそれぞれご覧下さい。

## 新

### 4-7 都市景観の基本的方針

条例のみではないため条例名を削除

#### 宇治市まちづくり・景観条例により**良好で質の高い都市景観の形成を進めます**

宇治市まちづくり・景観条例、宇治市景観計画や**史跡・名勝**その他既存制度の活用により質の高い都市景観の形成を進めます。

#### 歴史的景観の保全、復元及び**新たななど地域特性に応じた都市景観を創出していきます**

宇治川及び世界遺産である平等院、宇治上神社周辺の重要文化的景観に選定された地区を市民の象徴的な都市景観と位置づけるとともに、白川地区や黄檗地区への重要文化的景観の拡大に向けた取組みを推進し、これら歴史・文化の息づくまちなみを保全・継承していきます。また、**市内には住居系地域や商業地域、工業地域などそれぞれの地域の特性に応じた景観形成に努めます。**

それぞれの地域の特性に応じた景観について明記

#### 快適でうるおいのある景観をつくります

豊かなみどりや宇治川の水系などを守り育てるために、親しみのある景観づくりに努めます。

#### 市民と行政が**一体となって都市景観づくりを進めます**

市民の都市景観に対する意識の高揚を図ります。また、一人ひとりが魅力的な景観を守り、創り、育てていくための活動へ積極的に参加できるような場をつくります。**また、市民が主体の快適でうるおいのある景観づくりのための活動の支援に努めます。**

市民主体の景観づくりの支援について追記

### 4-8 他の公共施設の基本的方針

#### 水道・学校など

#### それぞれの施設を計画的に整備、更新します

水道については、安全で、安心して暮らせる水道水の供給という基本理念に基づき、将来の水需要に対応した整備に努め、効率的、効果的な水道事業の運営を図ります。学校施設の整備にあたっては、安全・衛生および快適空間の確保を行うとともに、老朽化・耐震化対策を進めます。また、余裕教室の有効活用も図ります。公営住宅は、有効なストック活用と良好な住環境への整備に努めます。他の施設についても、**長寿命化など適切な維持管理による**計画的に整備、更新を図ります。

公共施設等総合管理計画の考えを反映し、「長寿命化など適切な維持管理による」を追記

## 旧

### 4-7 都市景観の基本的方針

#### 宇治市まちづくり・景観条例により**質の高い都市景観の形成を進めます**

宇治市まちづくり・景観条例、宇治市景観計画やその他既存制度の活用により質の高い都市景観の形成を進めます。

#### 歴史的景観の保全、復元および**新たな都市景観を創出していきます**

宇治川及び世界遺産である平等院、宇治上神社周辺の重要文化的景観に選定された地区を市民の象徴的な都市景観と位置づけるとともに、白川地区や黄檗地区への重要文化的景観の拡大に向けた取組みを推進し、これら歴史・文化の息づくまちなみを保全・継承していきます。また、市内全域を美しくしていこうという考えのもとに**新たな都市景観を創出します。**

#### 快適でうるおいのある景観をつくります

豊かなみどりや宇治川の水系などを守り育てるために、親しみのある景観づくりに努めます。

#### 市民と行政が**一体となって都市景観づくりを進めます**

市民の都市景観に対する意識の高揚を図ります。また、一人ひとりが魅力的な景観を守り、創り、育てていくための活動へ積極的に参加できるような場をつくります。

### 4-8 他の公共施設の基本的方針

#### 水道・学校など

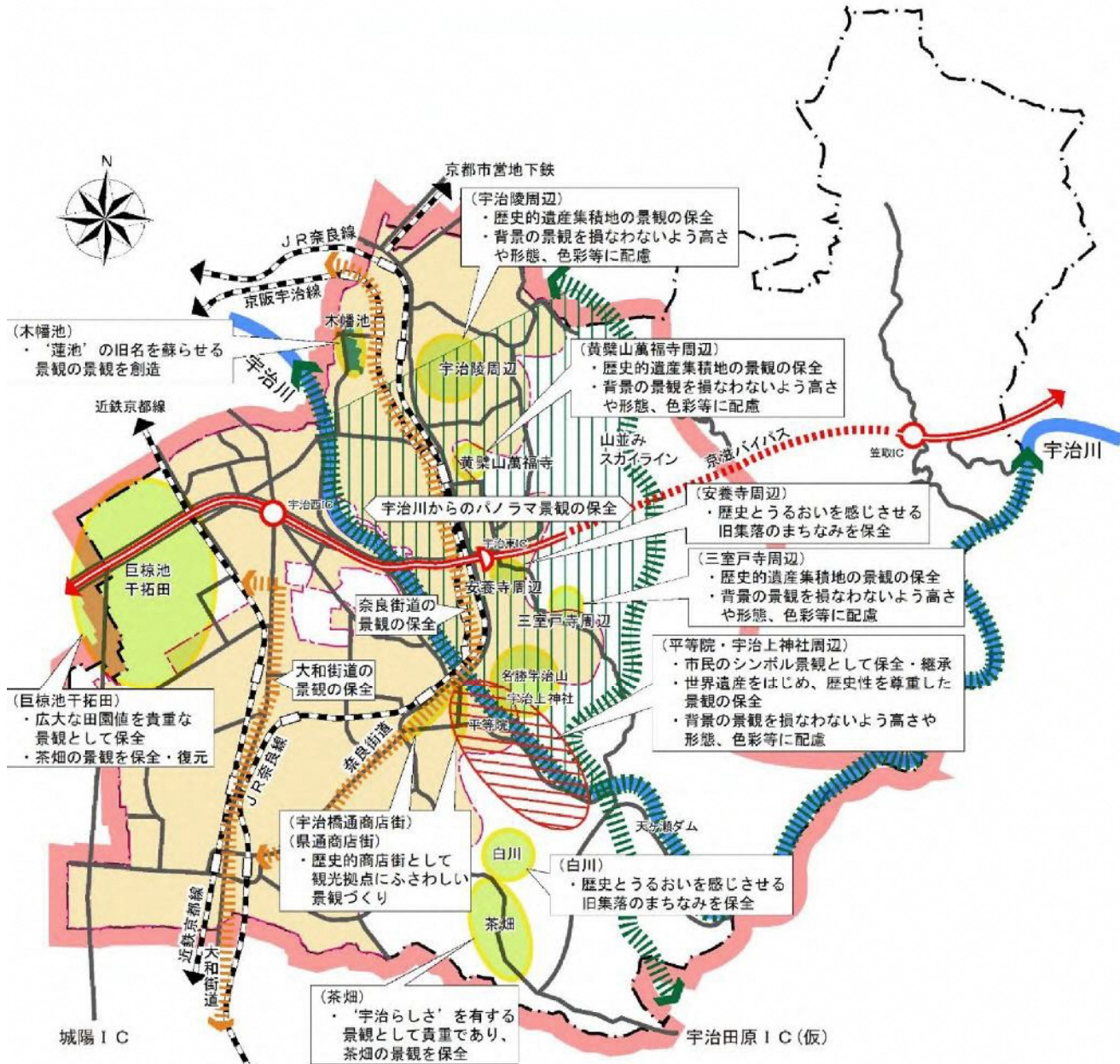
#### それぞれの施設を計画的に整備、更新します

水道については、安全で、安心して暮らせる水道水の供給という基本理念に基づき、将来の水需要に対応した整備に努め、効率的、効果的な水道事業の運営を図ります。

学校施設の整備にあたっては、安全・衛生および快適空間の確保を行うとともに、老朽化・耐震化対策を進めます。また、余裕教室の有効活用も図ります。公営住宅は、有効なストック活用と良好な住環境への整備に努めます。他の施設についても、計画的に整備、更新を図ります。

# 新

## 都市景観の方針図



凡例	
	骨格軸景観[自然系]
	骨格軸景観[街道系]
	骨格軸景観[パノラマ系]
	シンボル景観
	特徴的ゾーン景観
	市域界
	市街化区域界
	広域幹線道路
	主な一般路線(2車線)
	主な河川・池など
	鉄道網
	都市計画区域

# 旧

## 都市景観の方針図



凡例	
	シンボル景観
	特徴的ゾーン景観
	骨格軸景観[自然系]
	骨格軸景観[街道系]
	骨格軸景観[パノラマ系]
	市域界
	市街化区域界
	都市計画区域
	主な一般路線(2車線)
	主な河川・池など
	鉄道網